

アントレプレナーシップ醸成プログラム企画運営業務委託 事業者公募に係る質問への回答

令和7年5月8日 群馬県戦略企画課未来創生室

整理番号	質問	回答
1	<p>①本プログラムのテーマ設定について 今回実施するプログラムにおいて、テーマや分野の指定はありますでしょうか。（群馬県における課題解決をテーマにしたい、特にXXの分野で実施したいなど）</p> <p>②メンターについて オリエンテーション、ワークショップ、課題調査等に同行とありますが、リアルでの実施日を含めた全ての日程で、現地での同行が必須でしょうか？ メンター候補として想定している方々の中に、海外及び国内遠方在住者が含まれるため、オンラインでのサポートが許容されるかどうかを確認させていただきたいです。</p> <p>③中間発表（オンライン配信）について 第2回については、会場及び配信にかかる機材や人員等の費用についても、県負担でご用意いただけるという認識で間違いはないでしょうか。</p> <p>④参加者の交通費負担について 課題調査や中間発表を県外で開催をするとなった場合、参加者の交通費については全額受託者負担となりますでしょうか。</p> <p>⑤メディアでの発信について 効果的な媒体選定を行いたいため、メディアでの発信に期待することを具体的に教えてください。（届けたいターゲットや、期待する効果など）</p>	<p>①テーマや分野の指定はございませんので、企画提案では自由にご提案ください。ただし、最終的なテーマや分野設定は、群馬県戦略企画課未来創生室と相談の上、決定となりますが、群馬県が目指す姿などを取り入れたテーマや分野が好ましいと考えています。 群馬県が目指す姿については、新・群馬県総合計画を参考にしてください。 新・群馬県総合計画デジタル版 https://gunma-v.jp/dbook/</p> <p>②メンターについて、全ての日程で現地での同行が必須という決まりはございません。しかし、仕様書「3 委託業務内容（4）プログラム内容」に記載させていただいたとおり、オンラインでのサポートも可能ですが、ワークショップについて2回以上はリアル参加によるサポートとしてください。</p> <p>③第2回目の中間発表について、仕様書「3 委託業務内容（6）グループでの中間発表」に記載させていただいたとおり、会場手配は県が行うため、会場の手配に要する費用と会場使用料はかかりません。また、配信に係る機材及び配信に係る人員についても県の方で手配いたします。しかし、発表当日の司会進行や運営については、委託事業者の方が行うことを想定しています。その人件費については、企画提案時にご提出いただく委託費用積算書の中に含めてください。</p> <p>④課題調査や中間発表を県外で開催をするとなった場合、参加者の交通費については受託者負担ではなく、全額参加者負担となります。</p> <p>⑤届けたいターゲットについては、プログラムの対象者「県内に通学又は在住する15歳（中学校卒業以降）～25歳の者」（特にアントレプレナーシップや世界を視野に入れた活動等に関心が高い層）を想定しており、ターゲットの方に本事業の情報が届けられることを期待しています。しかし、必ずしもこの内容に即したものでなくとも企画提案の内容次第で判断させていただきたいと考えております。</p>